

研究協力をお願い

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

2022年の当院における特発性ネフローゼ症候群の再発と COVID-19 の関連
1．研究の対象および研究対象期間 2022年1月1日～2022年12月31日に昭和大学横浜市北部病院小児科を入院した、特発性ネフローゼ症候群の0歳以上の患者さん
2．研究目的・方法 SARS-CoV-2の世界的な流行により、本邦の小児の状況が大きく変化しています。しかし、小児の特発性ネフローゼ症候群（たんぱく尿がたくさん出て、むくむ病気）における報告は少ないです。2022年はSARS-CoV-2のオミクロン株が流行しました。本研究は、小児の特発性ネフローゼ症候群の実態を調査し、SARS-CoV-2のオミクロン株流行下における、特発性ネフローゼ症候群の再発の状況を明らかにすることが目的です。
3．研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2028年3月31日まで
4．研究に用いる試料・情報の種類 患者背景（年齢、性別、身長、体重、診断病名、出生歴、既往歴、家族歴、現病歴、併用薬、治療歴、COVID-19の罹患歴、SARS-CoV-2ワクチンの接種歴）および臨床検査項目（血液、生化学、尿検査、X線、超音波検査、心電図検査、培養検査、病理検査）
5．外部への試料・情報の提供 該当いたしません。
6．研究組織 ・研究責任者 研究機関名：昭和大学医学部小児科学講座、昭和大学横浜市北部病院こどもセンター 氏名：渡邊佳孝

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

所属：昭和大学横浜市北部病院こどもセンター 氏名：渡邊 佳孝

住所：横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1 電話番号：045-949-7473